

歳出科目 (P272～P275)	8 款 2 項 6 目	除雪費
------------------	-------------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
消融雪施設管理費	149,523	258,467	△108,944

主な財源		主な経費	
国庫支出金	16,522	市債	4,100
県支出金	5,010	一般財源	123,800
諸収入	91	需用費	47,622
		役務費	1,040
		委託料	58,089
		工事請負費	41,074
		負担金補助及び交付金	
			1,042

冬期間の道路交通を確保するため、消雪パイプや流雪溝などの修繕等を実施し、継続して施設を利用できる体制を整えるもの

○消融雪施設管理 106,015

【目的】

市道等に設置された消融雪施設が、正常に稼働するための点検、清掃及び管理の業務委託を行い、冬期間の円滑な道路交通の確保を図る。

【3年度目標】

消融雪施設の冬期前点検、清掃、調整を早期に実施し、点検結果により不具合が生じている送水管、散水管、電気設備等については、その修繕箇所を特定する。

【実施内容】

消融雪施設の点検管理業務委託等を実施し、効果的な施設管理を行う。

- ・消雪パイプ延長 L=73 km 流雪溝延長 L=17 km

○消融雪施設等修繕工事 23,194

【目的】

消融雪施設の修繕を的確に行い、冬期間の消融雪機能を常時確保する。

【3年度目標】

点検で判明した消融雪施設の修繕工事を早期に実施し、降雪期までに完了する。

【実施内容】

消雪パイプや流雪溝などの老朽化及び破損等に伴う不具合箇所の修繕工事を実施し、施設の機能を維持する。

消融雪施設等修繕工事

地区	修繕工事内容
合併前上越市、浦川原区、柿崎区、大潟区、頸城区、中郷区、板倉区、清里区、三和区	消雪パイプノズル交換及び漏水修繕 流雪溝修繕、電気設備修繕

○消雪パイプリフレッシュ工事 20,314

【目的】

老朽化した消雪パイプや施設の更新により、消融雪機能を回復する。

【3年度目標】

消融雪施設整備計画に基づき、消雪パイプリフレッシュ工事を早期発注し、降雪期までに完了する。

【実施内容】

消雪パイプリフレッシュ工事

地区	路線名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	四辻町稲田橋線	上野田	消雪パイプ更新 L=170m	81
中郷区	岡沢中央線	岡沢	消雪パイプ更新 L=135m	

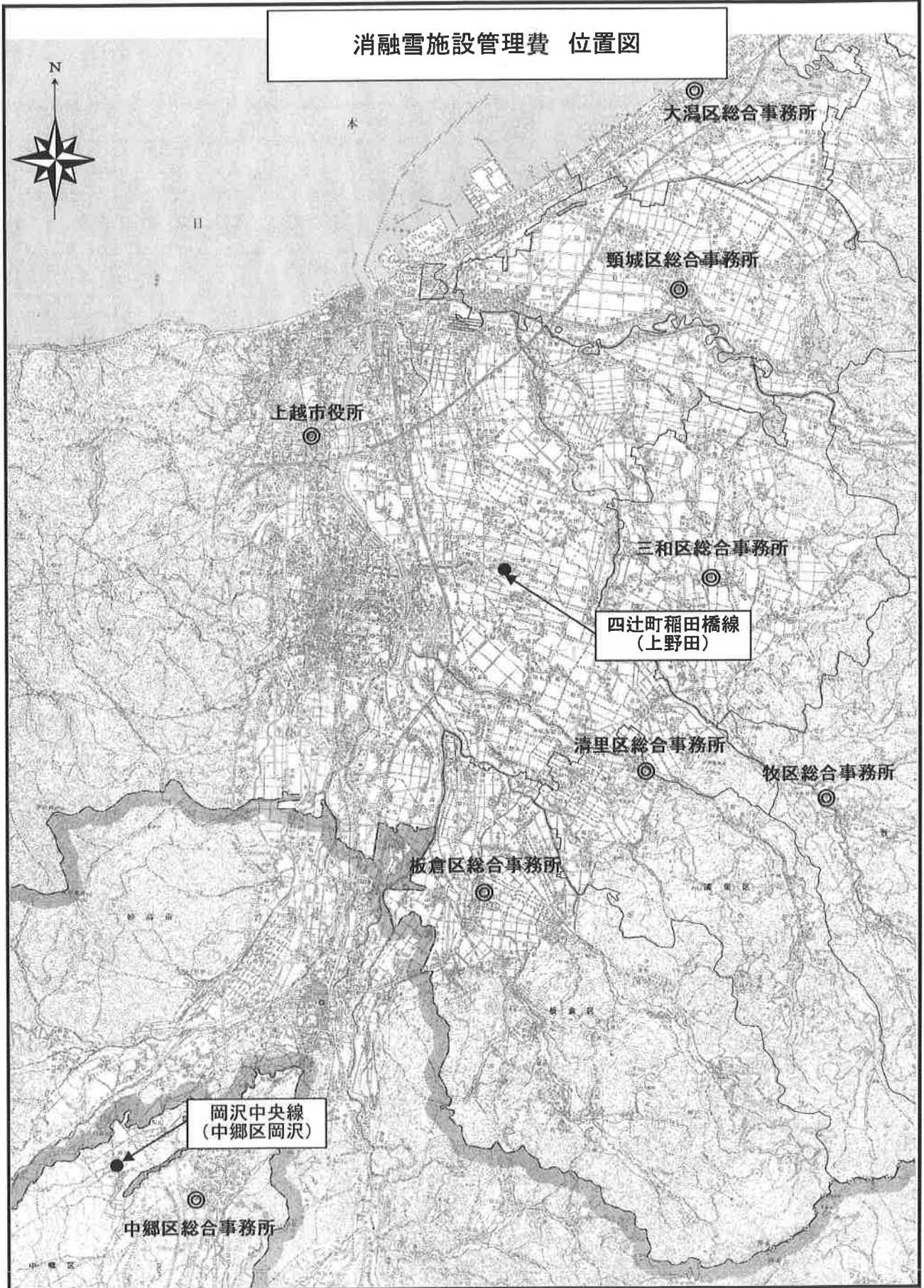
※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和2年度3月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和元年度3月 補正予算額	当初予算額	合計	
180,040	149,523	329,563	0	258,467	258,467	71,096

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

消融雪施設管理費 位置図



歳出科目 (P274～P275)	8款2項6目	除雪費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
除雪費	3,147,022	2,846,451	300,571

主な財源		主な経費	
国庫支出金	817,796	市債	102,700
財産収入	9,122	一般財源	2,209,533
諸収入	7,871	需用費	189,265
		委託料	2,603,013
		工事請負費	4,713
		備品購入費	329,709
		負担金補助及び交付金	3,309

冬期間の道路交通を確保するため、除雪機械による除雪を行い市民生活の安全・安心を確保するもの

○市道除排雪事業 3,134,240

【目的】

冬期間における市道の円滑な交通を確保するため、除雪機械による計画的、効率的な除排雪作業を実施する。

【3年度目標】

通常降雪時の除雪作業をおおむね午前7時前に完了させ、通勤通学時間帯の円滑な道路交通を確保する。

【実施内容】

- ・ 除雪計画で決定した除雪路線区分及び除雪出動判断基準に基づき除雪を行う。
- ・ 凍結のおそれがある場合は、散布車により凍結防止剤を散布する。
- ・ 除雪機械10台を更新し、迅速な除雪体制を維持する。

除雪機械更新内訳

車種	台数	配置区
除雪ドーザ 8～16t級	5	合併前上越市、浦川原区
ロータリ除雪車 2.2～2.6m級	3	牧区、浦川原区、安塚区
小形ロータリ除雪車 1.3m級	2	合併前上越市

○小型除雪機購入費補助事業 2,400

【目的】

除雪車が入れない狭隘な道路や高齢者宅前などを地域の住民が共同で除雪する場合、小型除雪機の購入代金の一部を補助することで、地域の共助による除雪を推進する。

【3年度目標】

広報上越等により積極的かつ早期に補助事業を周知し、降雪期までに事業を完了する。

【実施内容】

- ・補助率
購入費の40%以内 (1台につき80万円限度)
- ・補助金交付予定台数 3台

[充] ○除雪オペレーター人材確保促進事業補助金 900

【目的】

除雪作業の重要性が増す中、熟練除雪オペレーターのリタイアが予測されることから、今後、除排雪作業に従事する人材を確保していく必要がある。

このことから、除雪機械作業の有資格者を増やすため、市道の除雪オペレーターに従事を希望する満61歳未満の者に対し、資格取得に係る経費の一部を補助する。

【3年度目標】

除雪事業者に補助事業の積極的な利用を促し、除雪オペレーターの担い手確保を図る。

【実施内容】

- ・補助対象となる資格
 - (1) 大型特殊自動車免許
 - (2) 運転技能講習
- ・補助率
資格取得に要した経費の1/2 (1名につき5万円限度)
- ・補助金交付予定人数 18名

[新] ○除雪支援システム実証モデル事業 4,228

【目的】

I C T技術を活用した除雪支援システムの実効性の検証を行い、除雪支援システム導入による機械除雪作業の省力化・効率化と安全性の向上を目指す。

【3年度目標】

テスト走行や実証実験除雪を行った除雪業者の評価から、除雪支援システムの実効性と課題を整理する。

【実施内容】

- ・除雪支援システム機器購入
- ・除雪支援システム実証実験走行業務委託
- ・除雪支援システム支障物件入力業務委託
- ・除雪支援システム映像編集業務委託

提出課	建築住宅課
-----	-------

歳出科目 (P274～P275)	8款2項7目	克雪総合計画費
------------------	--------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
克雪住宅推進費	9,350	9,350	0

主な財源		主な経費	
国庫支出金	2,337	負担金補助及び交付金	
県支出金	4,675		9,350
一般財源	2,338		

特別豪雪地帯内の指定地域において、雪下ろしに伴う負担軽減及び危険を防止し、居住環境の改善等を図るため、克雪住宅の整備等に要する経費の一部を補助するもの

【目的】

克雪住宅の整備等を支援し、雪下ろしに伴う負担軽減及び危険を防止するとともに、居住環境の改善等を図る。

【3年度目標】

克雪住宅の増加に向け、広報上越や市ホームページ等を活用し、制度活用に向けた周知を図るとともに、降雪前に工事完了するよう申請書受理後は速やかに交付決定を行う。

【実施内容】

- ・対象地域・・・大潟区及び頸城区を除く全市
- ・克雪すまいづくり支援事業補助金

区分	補助額	件数	計
耐雪式、落雪式等(一般世帯)	330	27	8,910
耐雪式、落雪式等(要援護世帯)	440	1	440
計	—	28	9,350

提出課	河川海岸砂防課
-----	---------

歳出科目 (P276～P277)	8款3項1目	河川総務費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
河川管理費	59,564	313,553	△253,989

主な財源		主な経費	
国庫支出金	1,530	市債	33,500
県支出金	3,088	一般財源	21,437
諸収入	9		
		報酬	363
		需用費	1,078
		委託料	19,302
		使用料及び賃借料	431
		工事請負費	37,047
		負担金補助及び交付金	615

市管理河川等の維持管理を実施するほか、関係機関及び関係団体と連携し、河川事業の促進や環境保全に向けた施策を実施するもの

○河川維持修繕・委託業務等 23,219

【目的】

河川及び河川公園の機能を適切な状態に保つよう維持管理を行うとともに、増水時には排水樋門や排水ポンプ等について適確な運転操作を実施し、内水被害の防止に努める。また、地元関係団体等の活動を支援し、河川改修の促進や環境美化の向上を図る。

【実施内容】

- ・ 樋門等維持管理委託 排水樋門や排水ポンプの操作
- ・ 河川等維持管理委託 市管理河川、河川公園等の清掃、除草
- ・ 河川等維持工事 市管理河川等の維持・修繕工事
- ・ 負担金 各種同盟会や協議会への負担金
- ・ 保倉川放水路まちづくり検討 保倉川放水路整備に伴うまちづくりの検討

○緊急しゅんせつ推進事業 28,201

【目的】

河川に堆積している土砂の撤去や樹木の伐採を実施し、流下能力の保全を図る。

【3年度目標】

しゅんせつ工事については、早期に発注し、年内に完了する。

【実施内容】

地区	河川名	施工地	主な実施内容	位置図ページ
合併前上越市	国府上沢川	国府2丁目ほか	伐木・堆積土砂撤去 L=150m	87
浦川原区	無名川	六日町	堆積土砂撤去 L=150m	
中郷区	十三石川	岡沢	伐木・堆積土砂撤去 L=680m	

地区	河川名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
三和区	江象川	大ほか	伐木・堆積土砂撤去 L=160m	87

○緊急自然災害防止対策事業 5,544

【目的】

河川の護岸崩落防止対策を実施し、災害の発生予防を図る。

【3年度目標】

対策工事については、早期に発注し、年内に完了する。

【実施内容】

地区	河川名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	柳谷川	中正善寺	崩落防止対策 L=10m	87
三和区	錦川	鴨井ほか	崩落防止対策 L=80m	
	代官免川	島倉	崩落防止対策 L=15m	

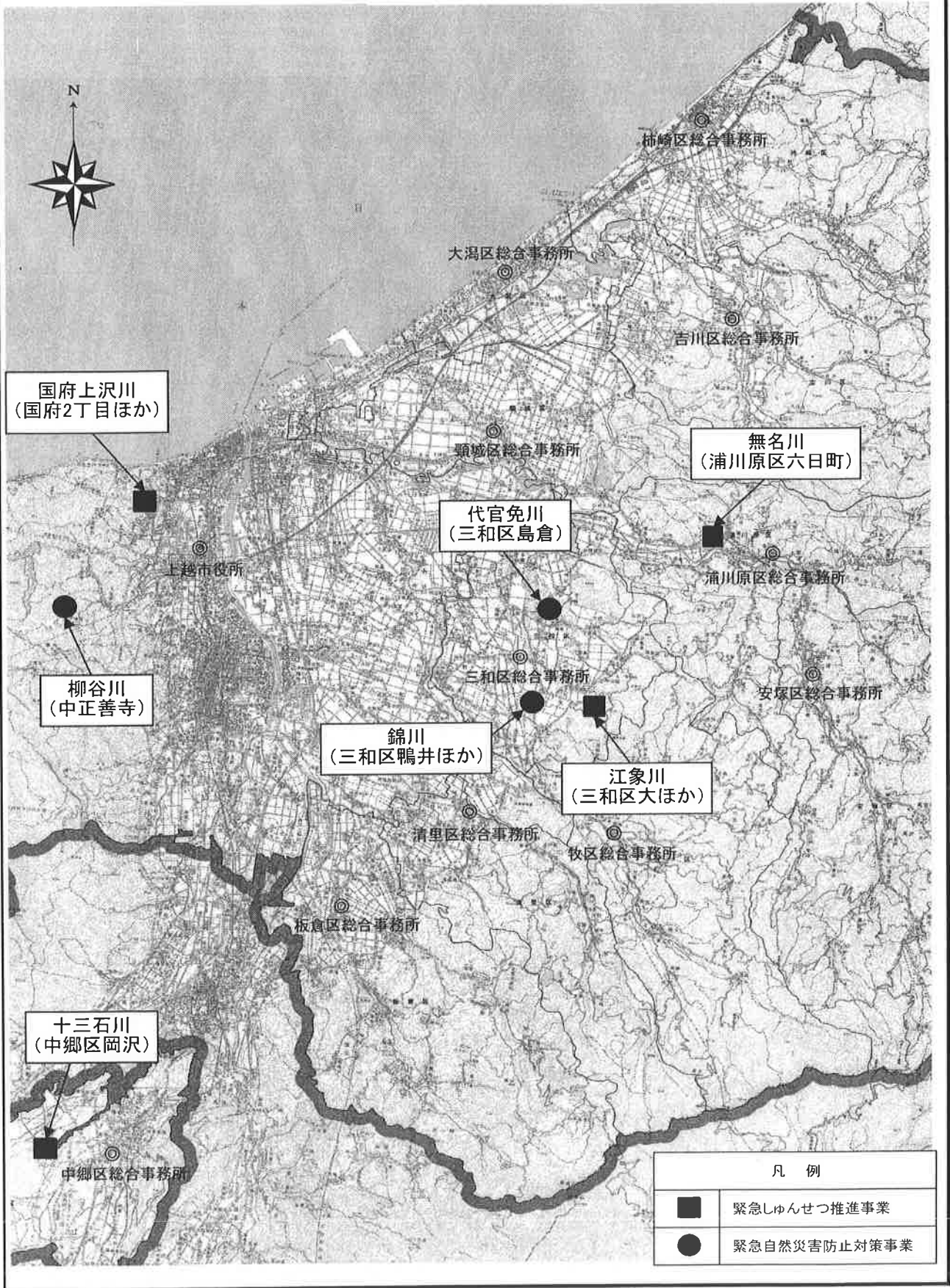
※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和2年度3月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和元年度3月 補正予算額	当初予算額	合計	
60,500	59,564	120,064	10,800	313,553	324,353	△204,289

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

河川管理費 位置図



歳出科目 (P276～P277)	8款3項1目	河川総務費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
砂防事業費	17,860	19,111	△1,251

主な財源		主な経費	
県支出金	12,942	報酬	2,311
市債	2,000	需用費	806
一般財源	2,918	役務費	1,261
		委託料	10,115
		負担金補助及び交付金	3,065

上越地域は全国有数の地すべり地帯であることから、地すべり発生の危険区域において巡視活動を実施するほか、地すべり資料館の管理運営を行うなど、砂防に係る事業や施策を実施するもの

○地すべり巡視業務 10,871

【目的】

人家15戸以上の地すべり指定地のうち、地形地質的に地すべり発生の危険性が大きい区域において巡視活動を行い、地すべりの兆候や土砂の崩落を早期に発見し、土砂災害を未然に防止する。

【実施内容】

新潟県の地すべり巡視員制度に基づき、市内112か所の地すべり危険区域において、96人の地すべり巡視員を配置し、年間26日の巡視活動を実施する。

○地すべり資料館の維持管理 2,943

【目的】

土砂災害に対する啓発を目的とした地すべり資料館(板倉区猿供養寺地内)について、新潟県から委託を受けて施設の維持管理を行う。

【実施内容】

地すべり資料館の維持管理業務

○急傾斜地崩壊対策事業負担金 2,000

【目的】

法面崩壊のおそれがある急傾斜地(中郷区江端地区)において、斜面の安定を図るため、法面对策を実施し、土砂災害を未然に防止する。

【実施内容】

新潟県が主体となり実施する急傾斜地崩壊対策事業について、市負担金を支出する。

提出課	都市整備課
-----	-------

歳出科目 (P278～P281)	8款5項3目	公園費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
都市公園整備事業	3,595	16,676	△13,081

主な財源		主な経費	
国庫支出金	1,430	委託料	2,640
市債	1,000	工事請負費	955
一般財源	1,165		

市民の憩いと交流の場となる都市公園を整備するもの

○高田城址公園整備事業 2,640

【目的】

利用者の安全・安心に配慮した施設整備を推進する。

【3年度目標】

測量設計及び土質調査を早期に発注し、8月末までに完了する。

【実施内容】

北堀園路整備 測量設計、土質調査 一式

○都市公園トイレ下水道接続事業 955

【目的】

利用者が安心・快適に利用できる空間を提供する。

【3年度目標】

工事を早期に発注し、6月末までに完了する。

【実施内容】

都市公園トイレ下水道接続工事

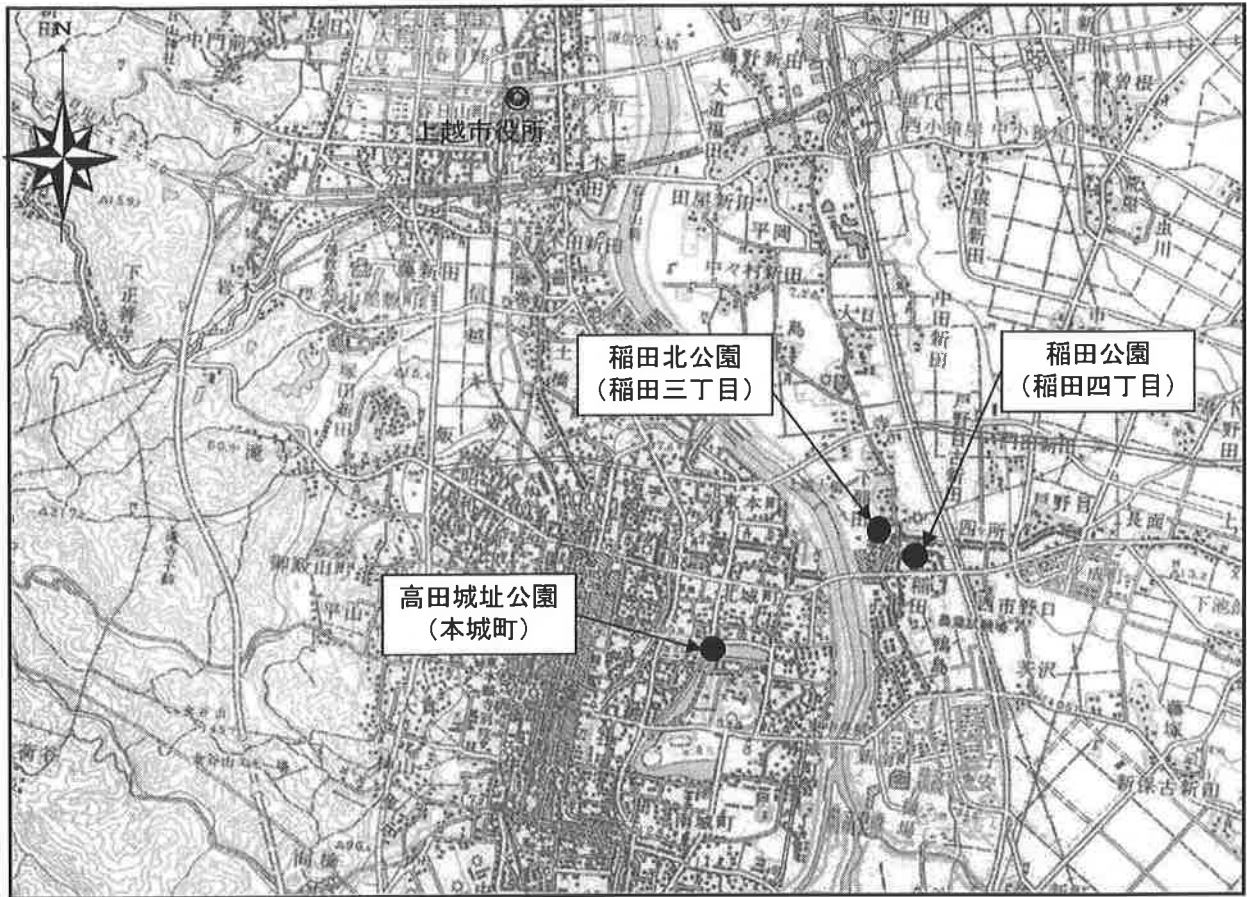
地区	公園名	施工地	位置図 ページ
合併前 上越市	稲田北公園	稲田三丁目	91
	稲田公園	稲田四丁目	

※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
 ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

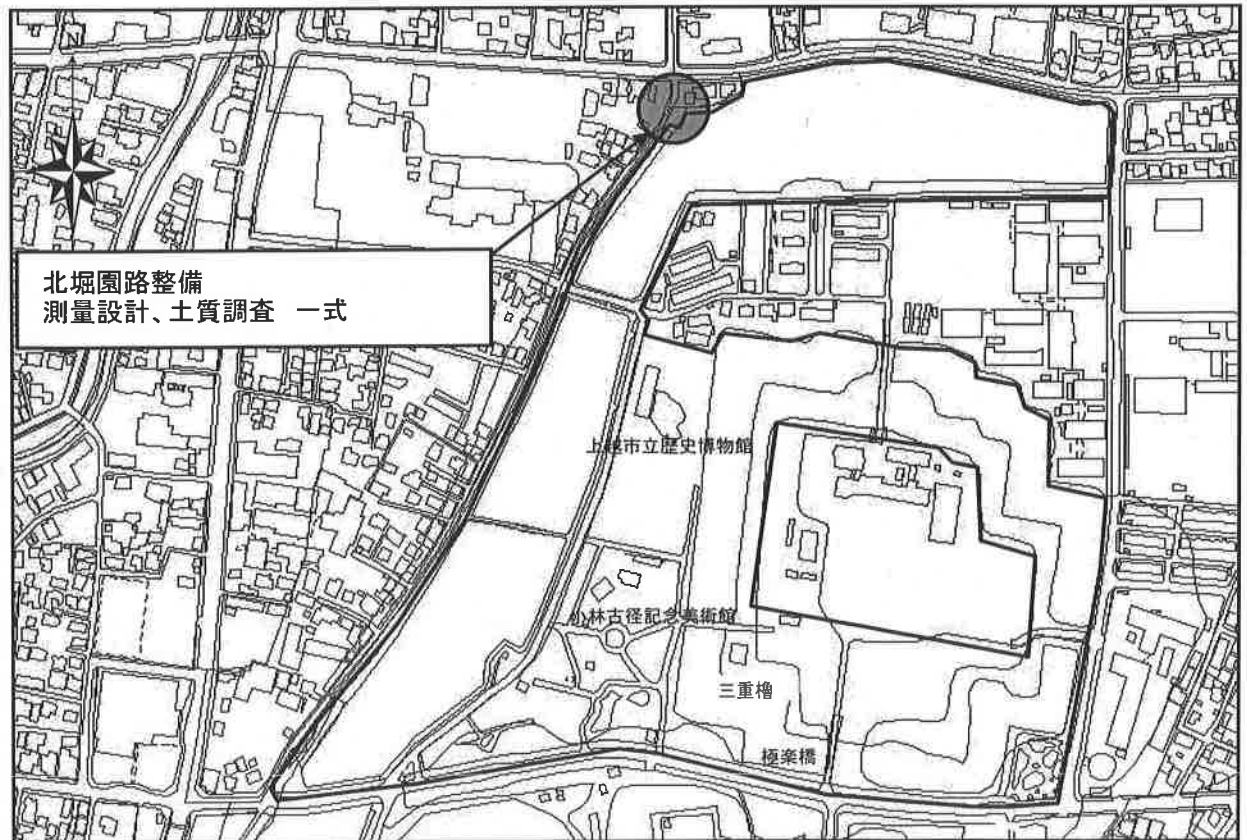
本年度			前年度			比較
令和2年度3月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和元年度3月 補正予算額	当初予算額	合計	
16,467	3,595	20,062	90,398	16,676	107,074	△87,012

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

都市公園整備事業 位置図



高田城址公園整備事業 箇所図



歳出科目 (P 280～P 281)	8 款 5 項 3 目	公園費
--------------------	-------------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公園管理費	189,133	188,923	210

主な財源			主な経費				
使用料及び手数料	4,177	諸収入	318	報酬	18,102	委託料	90,575
財産収入	4,575	市債	11,200	報償費	15,578	使用料及び賃借料	2,899
寄附金	1	一般財源	168,862	需用費	40,222	工事請負費	11,919

市民の憩いや交流の場として、安全で快適に利用できるよう都市公園等の維持管理を行うもの

○都市公園等の維持管理事業 174,431

【目的】

都市公園等の維持管理を適切に行い、良好な環境を提供する。

【実施内容】

- ・都市公園等の除草、清掃、樹木の管理（剪定、冬囲い等）を実施する。
- ・町内会等との協働によるパークパートナーシップ協定を締結した公園（136 か所）は、町内会等が除草、トイレ清掃、施設の日常点検を実施する。

地区名	管理公園数		管理面積	
		うち パークパートナ ーシップ		うち パークパートナ ーシップ
合併前上越市	139 か所	103 か所	237.6 ha	33.6 ha
柿崎区	3 か所	1 か所	13.9 ha	0.4 ha
大潟区	28 か所	28 か所	11.8 ha	5.1 ha
頸城区	5 か所	4 か所	3.2 ha	1.6 ha
合計	175 か所	136 か所	266.5 ha	40.7 ha

※都市公園等のうちパークパートナーシップ事業の実施か所割合 136/175 (77.7%)

- ・公園施設（トイレ、ベンチ、照明灯、遊具等）は、年 3 回の施設点検や市民からの通報等により損傷や故障箇所の把握に努め、施設の使用に影響のある損傷等は速やかに修繕を実施する。
- ・令和 2 年度に実施した施設点検による劣化判定の結果に基づき、施設の更新及び修繕を実施する。
- ・広域から来園の見込まれる高田城址公園、海浜公園、たにはま公園の衛生環境を改善するため、トイレの手洗い場を自動水栓化する。
- ・交通公園のゴーカートを運行する。

(運行日) 4 月から 10 月の土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日
ただし、7 月 25 日から 8 月 25 日までは月曜日を除く毎日（休日の 8 月
9 日は運行）なお、11 月以降は橋梁更新工事のため運行しない。

- ・市内 12 か所のこどもプールを開設する。
 (開設日) 7月25日から8月25日まで
 (定休日) 毎週火曜日及び木曜日 各6か所
 8月13日から8月16日 全12か所

○高田城址公園樹木保守管理事業 14,702

【目的】

高田城址公園内の桜や松を健全な状態で維持する。

【実施内容】

- ・高田城址公園桜長寿命化第二期計画に基づき、枝の剪定や土壌改良等による樹勢回復のための手当てを行うとともに、計画的な世代更新を図るための植替えを実施する。
- ・市民ボランティア団体の桜プロジェクトJとの協働により、桜の保全に取り組む。
- ・薬剤の樹幹注入による松くい虫防除を年次計画に基づき実施する。

※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
 ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和2年度3月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和元年度3月 補正予算額	当初予算額	合計	
119,394	189,133	308,527	0	188,923	188,923	119,604

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

歳出科目 (P280～P281)	8款5項4目	市街地整備費
------------------	--------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
市街地整備事業	3,129	6,984	△3,855

主な財源		主な経費	
県支出金	1,553	報償費	350
一般財源	1,576	旅費	139
		委託料	2,640

立地適正化計画に基づき、都市機能及び定住基盤の充実とまちの魅力向上に向けた取組を推進するもの

○まちなか居住推進事業 3,108

【目的】

人口減少社会の中にあっても持続可能な都市を目指し、定住人口の増加に向けた取組により、まちなか居住を推進する。

【3年度目標】

◇高田地区

- ・令和2年度に実施したワークショップの結果を踏まえ、関係権利者と合意形成を図り、モデル候補地区で実施する事業を確定させる。

(モデル候補地区：西城町四丁目、大町五丁目、本町六・七丁目、仲町六丁目)

◇直江津地区

- ・町内や関係団体等の意見を聞き、地区全体の課題やまちづくり方針を共有する。

【実施内容】

◇高田地区

- ・関係権利者と実施事業の具体的な検討を進めるため、町内や民間事業者等と協働で合意形成を図る。

◇直江津地区

- ・まちづくりアドバイザーを交え、町内や関係団体等を対象に説明会やヒアリングを実施する。

【目的】

まちの活性化や定住を促進するため、民間事業者への支援により誘導重点区域の高度利用化を図る。

【3年度目標】

- ・民間事業者に対し、事業制度の周知を図る。
- ・事業申請があった場合には、第三者委員会による審査を実施し、令和4年度以降の事業着手につなげる。

【実施内容】

- ・市ホームページとリーフレットを活用し、事業制度を周知する。
- ・事業申請があった場合には、第三者委員会による事業審査を実施する。

提出課	生活排水対策課
-----	---------

歳出科目 (P280～P281)	8款6項2目	排水路対策費
------------------	--------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
排水路維持管理費	38,790	32,975	5,815

主な財源		主な経費	
一般財源	38,790	需用費	18,692
		委託料	16,013
		工事請負費	3,212

市が管理する法定外公共物（水路）等の排水機能を維持し、生活環境の保全及び内水被害の軽減に努め、市民生活の安全・安心を確保するもの

【目的】

生活環境の保全及び内水被害の軽減を図るため、排水路の適切な維持管理を行う。

【3年度目標】

- ・排水路の清掃及び修繕等を実施し、排水機能を確実に確保する。
- ・排水路工事については、関係機関と施工時期等の調整を行い、年内に完了する。

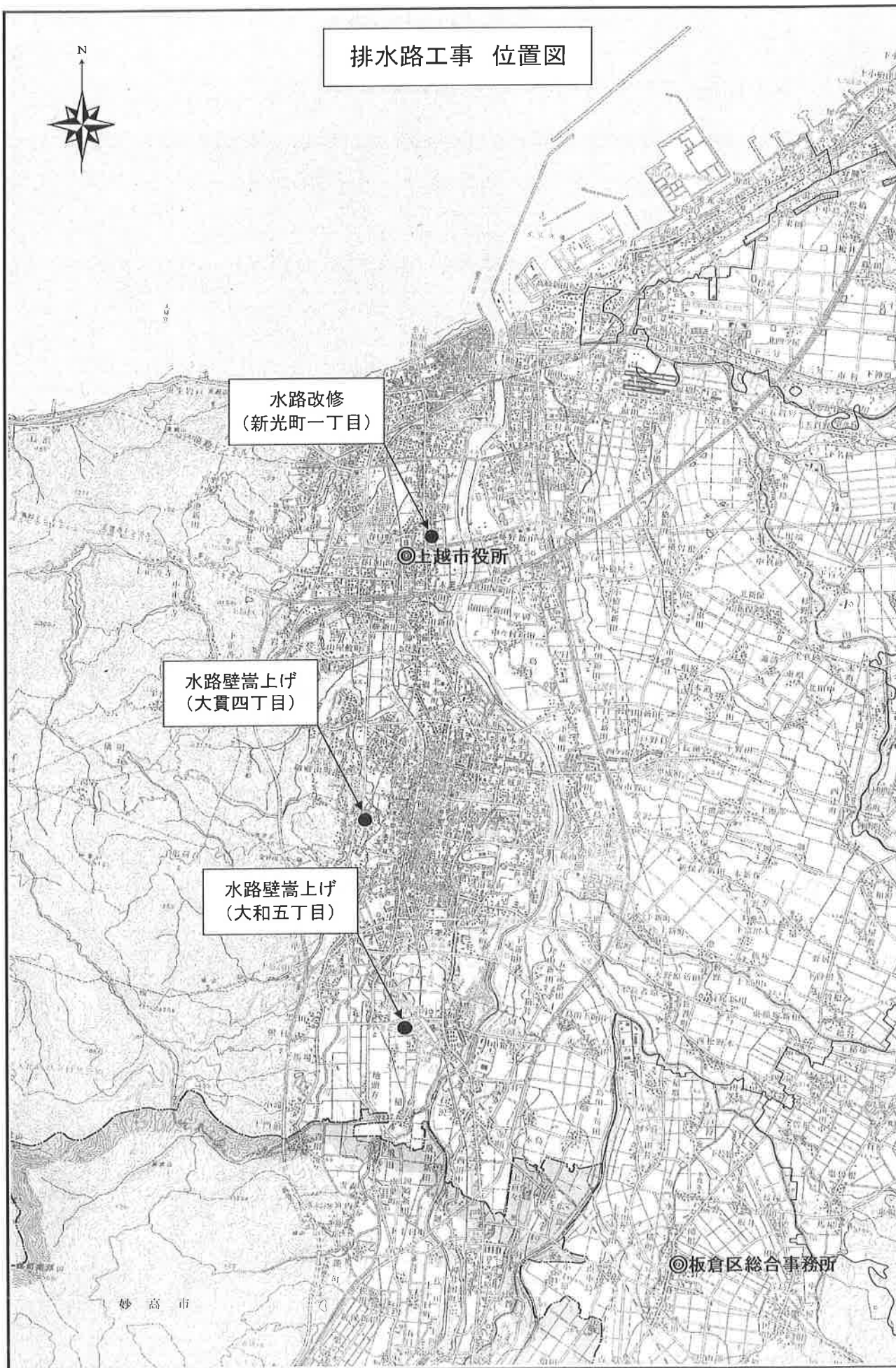
【実施内容】

- ・排水路修繕 16,433
- ・施設管理委託 5,686
- ・排水路清掃業務委託 10,327
- ・排水路工事 3,212

排水路工事内訳

地区	施工地	実施内容		
合併前 上越市	新光町一丁目	水路改修	W700mm×H1500mm	L=8m
	大貫四丁目	水路壁嵩上げ	W100mm×H250mm	L=40m
	大和五丁目	水路壁嵩上げ	W100mm×H500mm	L=11m

排水路工事 位置図



令和3年度 排水路工事箇所図



提出課	建築住宅課
-----	-------

歳出科目 (P282～P283)	8款7項1目	住宅管理費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公営住宅管理運営費	148,710	114,162	34,548

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	88,386	報酬	5,379
県支出金	28,539	需用費	56,806
諸収入	105	役務費	5,426
一般財源	31,680	委託料	71,788
		使用料及び賃借料	5,398

入居者が安全かつ安心して暮らすことができる居住環境を維持するため、施設及び設備の維持管理と点検を実施するとともに、必要な修繕などを行うもの

【目的】

公営住宅の施設・設備が常に良好な状態となるよう適正な維持管理を行い、入居者が安全・安心に暮らすことができる居住環境を提供する。

【3年度目標】

- ・入居者の安全・安心の確保に向け、修繕等については引き続き迅速な対応に努める。
- ・住宅使用料の未納額の縮減に努める。
- ・港町特定公共賃貸住宅について、民間事業者のノウハウを活用し賃貸物件としての魅力を向上させ、施設の長寿命化及び入居率の向上を図る。

【実施内容】

- ・施設の修繕に要する経費

実施項目	実施内容等	予算額
住宅の建具・給排水設備・電気設備等の修繕、改修	一般修繕 入居前修繕 87戸 県営南新町C号棟住戸改善に伴う 仮入居先退去修繕 13戸 給湯器修繕(県営) 19台	50,356
畳入替え	市営津止住宅(安塚区) 18戸+集会室 市営大島住宅(大島区) 6戸 市営大平住宅(大島区) 6戸	3,168
[新]港町特定公共賃貸住宅改修	改修部屋数：5室以上	31,680

・安全・安心を確保するための維持管理経費

実施項目	実施内容等	予算額
消防設備点検業務委託	県営今泉住宅1号棟ほか68棟	13,716
エレベーター監視点検業務委託	市営子安住宅1号棟ほか9棟	6,369
自動ドア保守点検、LSAシステム点検業務委託	自動ドア …市営港町特定公共賃貸住宅ほか2棟 LSAシステム※ …市営子安住宅1・2号棟 …県営安江住宅D・E号棟	546
遊具点検、貯水槽・浄化槽管理等業務委託	遊具…県営今泉住宅ほか6か所 貯水槽…市営南新町住宅1号棟ほか32棟 浄化槽…県営夷浜住宅ほか 17か所（空室分）	4,279
市営住宅定期点検業務委託	市営中通住宅ほか10棟	1,343

・その他維持管理に要する経費

実施項目	実施内容等	予算額
公営住宅維持管理員等の人件費及び旅費	公営住宅維持管理員 2人 会計年度任用職員（事務補助）2人	7,294
修繕料	備品修繕、維持管理等業務用車両修繕	135
委託料	公営住宅管理システム改修業務委託 公営住宅休日夜間等緊急対応業務委託 住宅管理人委託料45人 など	13,738
消耗品	粉末式消火器（入替）18本 など	914
保険料、使用料及び賃借料等	公営住宅火災共済掛金、公営住宅施設賠償責任保険料、土地借上料 など	15,172

※LSAシステム…単身高齢者等を対象に、生活援助員（ライフサポートアドバイザー：略称LSA）を配置して、自立支援をサポートするとともに、緊急時の対応のため通信機器を設置している一連のシステム。運営は高齢者支援課が行い、設置機器の点検は建築住宅課が行っている。

(参考) 公営住宅の入居状況 (1月末現在)

(単位: 戸)

住宅区分	棟数 (棟)	管理戸数	入居戸数	空戸数	入居率 (%)
市営住宅	114	688	525	163	76.3
改良住宅	5	270	262	8	97.0
県営住宅	32	633	502	131	79.3
特定公共賃貸	34	154	119	35	77.3
港町住宅	1	35	24	11	68.6
市営賃貸	4	40	28	12	70.0
合計	189	1,785	1,436	349	80.4

(参考) 公営住宅使用料収納状況比較 (12月末時点)

(単位: 円)

住宅区分			調定額	収納額	未納額	収納率 (%)
市営住宅 (改良住宅 含む)	R2	現年度	102,165,600	98,520,700	3,644,900	96.4%
		過年度	22,289,402	4,386,832	17,902,570	19.7%
		計	124,455,002	102,907,532	21,547,470	82.7%
	R1	現年度	105,418,200	99,637,400	5,780,800	94.5%
		過年度	19,622,370	1,825,600	17,796,770	9.3%
		計	125,040,570	101,463,000	23,577,570	81.1%
特定公共 賃貸	R2	現年度	47,018,000	46,537,000	481,000	99.0%
		過年度	115,500	115,500	0	100.0%
		計	47,133,500	46,652,500	481,000	99.0%
	R1	現年度	46,855,000	46,184,000	671,000	98.6%
		過年度	40,000	40,000	0	100.0%
		計	46,895,000	46,224,000	671,000	98.6%
市営賃貸	R2	現年度	8,027,000	7,996,000	31,000	99.6%
		過年度	0	0	0	—
		計	8,027,000	7,996,000	31,000	99.6%
	R1	現年度	8,642,000	8,507,900	134,100	98.4%
		過年度	31,000	31,000	0	100.0%
		計	8,673,000	8,538,900	134,100	98.5%
合計	R2	現年度	157,210,600	153,053,700	4,156,900	97.4%
		過年度	22,404,902	4,502,332	17,902,570	20.1%
		合計	179,615,502	157,556,032	22,059,470	87.7%
	R1	現年度	160,915,200	154,329,300	6,585,900	95.9%
		過年度	19,693,370	1,896,600	17,796,770	9.6%
		合計	180,608,570	156,225,900	24,382,670	86.5%

歳出科目 (P282～P283)	8 款 7 項 1 目	住宅管理費
------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
空き家等管理促進事業	12,943	11,874	1,069

主な財源		主な経費	
国庫支出金	2,350	報酬	1,454
県支出金	50	共済費	238
一般財源	10,543	需用費	263
		役員費	740
		負担金補助及び交付金	
			9,610

防災、防犯、衛生、景観等の市民の生活環境を保全し、魅力あるまちづくりの推進に寄与するため、空き家等の適切な維持管理及び利活用の促進を図るもの

【目的】

空き家の所有者等が行う「適正管理」や「利活用」を支援するとともに、「空き家化予防」に向けた取組等を実施し、市民の安全・安心な生活を確保する。

【3年度目標】

- ・「第2期空き家等対策計画」に基づく除却・利活用等の支援制度を周知するほか、特定空き家等の所有者等に対する取組を強化し、特定空き家等の削減に努める。
- ・空き家情報バンク制度の周知や空き家対策セミナーの開催等、空き家化予防の取組を進め、空き家発生の抑制に努める。
- ・相続財産管理人制度を活用し、略式代執行費用の回収に努める。

【実施内容】

- ・上越市空き家等対策協議会（年3回）を開催し、「特定空き家等」の認定等を行うとともに、所有者に対し必要な措置を実施するよう助言・指導等を行う。
- ・「特定空き家等」の所有者等と面談を行い個々の状況を把握して、所有者と解体に向けて協議する。
- ・周囲に危険を及ぼす可能性のある所有者不明の空き家に対し、所有者情報の把握を進めるとともに、緊急時には必要最小限の安全対策を行う。
- ・空き家等の解消や有効活用を促進するため、空き家化予防の取組や空き家情報バンクを運用するほか、補助金を交付する。

区分	補助金額等	件数	補助対象要件
特定空き家等 除却費補助金	補助率 1/2 上限 500 千円	6	住民税非課税世帯及び低所得者世帯による特定空き家等の除却
空き家等 除却費補助金	補助率 1/2 上限 500 千円	1	跡地が地域活性化に供される空き家等の除却
空き家定住促進 利活用補助金	補助率 1/3 上限 500 千円	3	移住に伴い購入した空き家のリフォーム (県外からの移住、子育て世帯等補助額加算)

区分	補助金額等	件数	補助対象要件
空き家活用のための家財道具等処分費補助金	補助率 1/2 上限 100 千円	1	「空き家情報バンクに登録する空き家」の家財道具等の処分 (補助対象を売買契約成立後から成立前でも可能に要件緩和)
定住促進生家等利活用補助金	補助率 1/3 上限 500 千円	6	移住に伴う生家等のリフォーム (県外からの移住、子育て世帯等補助額加算)

(参考) 空き家情報バンク掲載状況等

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度 (1 月末現在)
ホームページ掲載件数	11	23	9
無料相談会開催回数	8	11	10
無料相談会相談件数	13	41	20
成約件数	8	12	9

歳出科目（P282～P285）	8款7項1目	住宅管理費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
町家シェアハウス管理運営費	1,218	1,905	△687

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	696	需用費	806
諸収入	522	役員費	4
		委託料	153
		使用料及び賃借料	252
		負担金補助及び交付金	3

学生等と地域で暮らす人々との交流を通じて地域の活性化を図り、にぎわいと活力のある地域社会の形成に寄与するため、シェアハウスの維持管理を行うもの

【目的】

入居者と地域住民との交流を通じた地域の活性化と町家の市場流通の促進を図る。

【3年度目標】

- ・シェアハウス大町の適切な維持管理に努める。
- ・地域の活性化に向け入居者と地域住民との交流を支援する。
- ・町家特有の課題や改修方法等を情報提供し、町家で暮らす人の居住の継続を支えるとともに、町家の市場流通の促進につなげる。

【実施内容】

- ・定期的に施設の点検を行い、快適な居住環境を提供する。
- ・共同生活の不安の解消に努めるため、定期的に入居者と面談を行うとともに、町内会との共同行事の実施に向け支援する。
- ・町家での居住継続を支えるため町家特有の課題や改修方法等をまとめた「町家改修ガイドブック」（令和2年度作成）を、高田地区の町内会に回覧し活用いただくとともに、市ホームページに掲載してUIJターンの希望者等にも周知する。

歳出科目 (P284～P285)	8款7項2目	住宅整備費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公営住宅整備事業	171,273	216,153	△44,880

主な財源		主な経費	
国庫支出金	85,253	委託料	6,141
市債	84,800	工事請負費	165,132
一般財源	1,220		

入居者が安全・安心に暮らすことができる居住環境の維持・向上を図るため、上越市公営住宅等長寿命化計画に基づき計画的な改修等を行うもの

【目的】

公営住宅等長寿命化計画に基づき、施設・設備の改修等を行い、入居者の居住環境の維持・向上を図る。

【3年度目標】

早期に発注し、年内に工事を完了する。

【実施内容】

・委託料

委託名	委託概要
港町特定公共賃貸住宅外部改修工事設計	令和4年度に計画している港町特定公共賃貸住宅外部改修工事に係る設計業務
アスベスト検体検査	次年度に外壁改修を計画している中通住宅2号棟、南川住宅、津止住宅の各4か所から検体を採取し、アスベストの含有状況を測定

・工事請負費

工事名	工事概要	施設概要
市営子安住宅1号棟外壁等改修工事	外壁改修、ベランダ防水改修等	平成15年度建設 中層耐火構造鉄筋4階建1棟24戸
市営中通住宅4号棟屋上・外壁等改修工事	屋上防水改修、外壁改修、ベランダ防水改修等	平成10年度建設 中層耐火構造鉄筋4階建1棟12戸
市営安江住宅2号棟屋上・外壁等改修工事	屋上防水改修、外壁改修、ベランダ防水改修等	平成2年度建設 中層耐火構造鉄筋4階建1棟24戸
市営中通住宅5号棟屋上・外壁改修工事	屋上防水改修、外壁改修、ベランダ防水改修等	平成10年度建設 中層耐火構造鉄筋4階建1棟12戸
市営中通住宅5号棟給水管改修工事	給水管改修	
メゾン上池田外壁等改修工事	外壁改修、ベランダ防水改修等	平成10年度建設 中層耐火構造鉄筋4階建1棟12戸